

第7期長岡市障害福祉計画、第3期障害児福祉計画の数値目標（案）

I 福祉施設の入所者の地域生活への移行

○基本指針：令和8年度末において、地域生活に移行した者の成果目標を設定。

- ア 令和8年度末において、令和4年度末時点の施設入所者数の6%以上が地域生活へ移行することを基本とし、これまでの実績及び地域の実情を踏まえて設定。
 イ 令和8年度末において、令和4年度末時点の施設入所者の5%以上を削減することを基本とし、これまでの実績及び地域の実情を踏まえて設定。

項目	数値	考え方
令和4年度末時点の入所者数(A)	294人	令和4年度末時点の施設入所者数
目標年度末時点での入所者数(B)	279人	令和8年度末時点の施設入所者数
【目標値】入所者数削減見込み(C=A-B) 削減率(イ=C/A×100)	15人 5.10%	入所者数にかかる差引減少見込み数
【目標値】地域生活移行者数(D) 地域移行率(ア=D/A×100)	18人 6.12%	施設入所からGH等へ移行した者の数

II 地域生活支援の充実

① 地域生活支援の充実

○基本指針：令和8年度末までに、各市町村において地域生活支援拠点を整備(複数市町村による共同整備を含む。)するとともに、その機能の充実のため、コーディネーターの配置等による効果的な支援体制及び緊急時の連絡体制の構築を進める。また、年1回以上、支援の実績等を踏まえた運用状況を検証及び検討する。

項目	数値	考え方
目標年度末時点の地域生活支援拠点	20箇所	各市町村において整備(複数市町村による共同整備を含む。)する (障害福祉計画には数値は掲載しない予定)
目標年度末時点のコーディネーターの配置人数	6人	コーディネーターの配置などによる効果的な支援体制及び緊急時の連絡体制の構築を進める (障害福祉計画には数値は掲載しない予定)
年1回以上の検証及び検討の実施	令和6年度 1回以上 令和7年度 1回以上 令和8年度 1回以上	支援の実績等を踏まえ運用状況の検証及び検討を行う
考え方(想定される機能、体制等)		
市内にはすでに多機能拠点型施設が1箇所、拠点登録施設が12箇所あり、今後はそれに加え、既存の社会資源を活用し、複数の機関が機能を担う「面的整備」を進める。 市の自立支援協議会において、年1回以上の検証及び検討を行う。		

② 強度行動障害を有する者への支援体制の充実

○基本指針：令和8年度末までに、各市町村又は圏域において、その状況や支援ニーズを把握し、地域の関係機関が連携した支援体制の整備を進めることを基本とする。

項目	有無	考え方
目標年度末時点での支援体制の有無	(有)・無	各市町村又は圏域において支援ニーズを把握し、支援体制の整備を進める

Ⅲ 福祉施設から一般就労への移行等

① 福祉施設から一般就労への移行

<p>○基本指針:就労移行支援事業等(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援)を通じて、令和8年度中に一般就労に移行する者を令和3年度の移行実績の1.28倍以上とすることを基本とする。</p> <p>具体的には、以下について、これまでの実績及び地域の実情を踏まえて設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援事業:1.31倍以上 さらに、就労移行支援事業所のうち、就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行した者の割合が5割以上の事業所を全体の5割以上とすることを基本とする。 ・就労継続支援A型事業:概ね1.29倍以上 ・就労継続支援B型事業:概ね1.28倍以上

項目	数値	考え方
令和3年度の一般就労移行者数(A)	41人	令和3年度において、就労移行支援事業等を通じて一般就労した者の数
【目標値】目標年度の一般就労移行者数(B) 目標値=B/A	55人 1.34倍	令和8年度において、就労移行支援事業等を通じて一般就労する者の数
(就労移行支援事業)		
令和3年度の一般就労移行者数(A)	24人	令和3年度において、就労移行支援事業を通じて一般就労した者の数
【目標値】目標年度の一般就労移行者数(B) 目標値=B/A	32人 1.33倍	令和8年度において、就労移行支援事業を通じて一般就労する者の数
令和4年度末の就労移行支援事業所の数(C)	12箇所	直近の年度末における就労移行支援事業所の数
【目標値】目標年度の就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行した者の割合が5割以上の事業所の数(D) 目標値=D/C	6箇所 5割	令和8年度において、就労移行支援事業所のうち、就労移行率が5割以上の事業所の数
(就労継続支援A型事業)		
令和3年度の一般就労移行者数(A)	11人	令和3年度において、就労継続支援A型事業を通じて一般就労した者の数
【目標値】目標年度の一般就労移行者数(B) 目標値=B/A	15人 1.36倍	令和8年度において、就労継続支援A型事業を通じて一般就労する者の数
(就労継続支援B型事業)		
令和3年度の一般就労移行者数(A)	6人	令和3年度において、就労継続支援B型事業を通じて一般就労した者の数
【目標値】目標年度の一般就労移行者数(B) 目標値=B/A	8人 1.33倍	令和8年度において、就労継続支援B型事業を通じて一般就労する者の数

② 就労定着支援事業の利用者数

○基本指針:令和8年度における就労定着支援事業の利用者数を、令和3年度実績の1.41倍以上とすることを基本とする。

項目	数値	考え方
令和3年度就労定着支援事業の利用者数(A)	52人	令和3年度における就労定着支援事業等の利用者の数
【目標値】目標年度就労定着支援事業利用者数(B) 目標値=B/A	74人 1.42倍	令和8年度における就労定着支援事業等の利用者の数

③ 就労定着率が7割以上の就労定着支援事業所の割合

○基本指針:令和8年度において、就労定着支援事業所のうち、就労定着率が7割以上の事業所を全体の2割5分以上とすることを基本とする。
※「就労定着率」の定義: 過去6年間に就労定着支援の利用を終了した者のうち、雇用された通常の事業所に42日以上78月未満の期間継続して就労している者又は就労していた者の占める割合

項目	数値	考え方
令和4年度末の就労定着支援事業所の数(A)	5箇所	直近の年度末における就労定着支援事業所の数
【目標値】目標年度就労定着率7割以上の事業所の数(B) 目標値=B/A	2箇所 4割	令和8年度において、就労定着支援事業所のうち、就労定着率が7割以上の事業所の数

IV 障害児支援の提供体制の整備等

① 障害児支援の提供体制

○基本指針:令和8年度末までに、各市町村に下記について整備することを基本とし、地域の実情を踏まえて設定する。
 ・児童発達支援センター:少なくとも1か所以上
 ・障害児の地域社会への参加・包容(インクルージョン)を推進する体制を構築する。
 ・主に重症心身障害児を支援する児童発達支援及び放課後等デイサービス:1か所以上

項目	数値/有無	考え方
目標年度末時点での児童発達支援センターの設置	3箇所	各市町村に少なくとも1か所以上設置する
目標年度末時点での障害児の地域社会への参加・包容(インクルージョン)を推進する体制	○有・無	全市町村において、障害児の地域社会への参加・包容(インクルージョン)を推進する体制を構築する
目標年度末時点での主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所の確保	2箇所	各市町村に少なくとも1か所以上確保する
目標年度末時点での主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所の確保	2箇所	各市町村に少なくとも1か所以上確保する

② 医療的ケア児等支援のための関係機関の協議の場の設置等

○基本指針:令和8年度末までに、各市町村に保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等による協議の場を設けるとともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置することを基本とし、地域の実情を踏まえて設定。

項目	協議の場等の有無	考え方
目標年度末時点での協議の場	○有・無	各市町村に設ける
目標年度末時点での医療的ケア児等に関するコーディネーターの配置	○有・無	コーディネーターを配置することを基本とする
考え方(想定される体制等)		
参集者:市役所(母子保健、福祉、保育・教育関係課)、保健所、病院、障害児支援事業所 等 実施内容:医療的ケア児の地域支援に関する協議を行う		

V 相談支援体制の充実・強化等

○基本指針:令和8年度末までに各市町村において、総合的な相談支援、地域の相談支援体制の強化及び関係機関等の連携の緊密化を通じた地域づくりの役割を担う基幹相談支援センターを設置するとともに、基幹相談センターが地域の相談支援体制の強化を図る体制を確保することを基本とする。

項目	数値	考え方
目標年度末時点での基幹相談支援センターの設置	1箇所	各市町村において設置する
項目	有無	考え方
目標年度末時点での地域の相談支援体制の強化を図る体制の有無	○有・無	地域の相談事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言、地域の相談支援事業所の人材育成の支援など

VI 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

○基本指針:令和8年度末までに都道府県及び市町村において、障害福祉サービス等の質を向上させるための取組を実施する体制を構築することを基本とする。

項目	有無	考え方
目標年度末時点での障害福祉サービス等の質を向上させるための取組を実施する体制の有無	○有・無	障害福祉サービス等に係る各種研修の活用、障害者自立支援審査支払システムによる審査結果の共有など